

交通死亡事故発生状況

(令和5年6月末 暫定数)

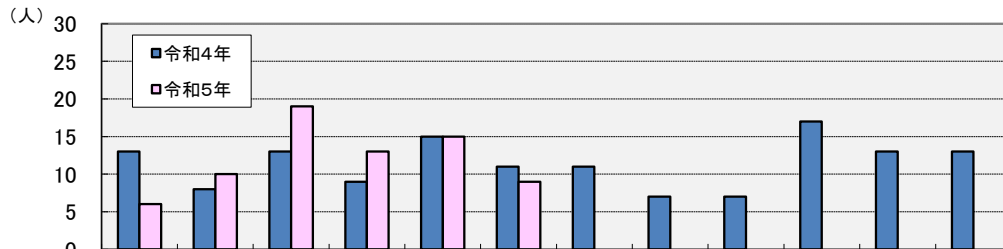
1 令和5年6月末の交通事故

区分	6月末			6月中		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	11,665	380	3.4	1,982	-55	-2.7
死者数	72	3	4.3	9	-2	-18.2
負傷者数	13,676	414	3.1	2,279	-112	-4.7

- ・ 死亡事故は、71件 72人で
前年同期と比べ +6件 +3人
- ・ 人身事故件数は、3.4%の増加
- ・ 負傷者数は、3.1%の増加

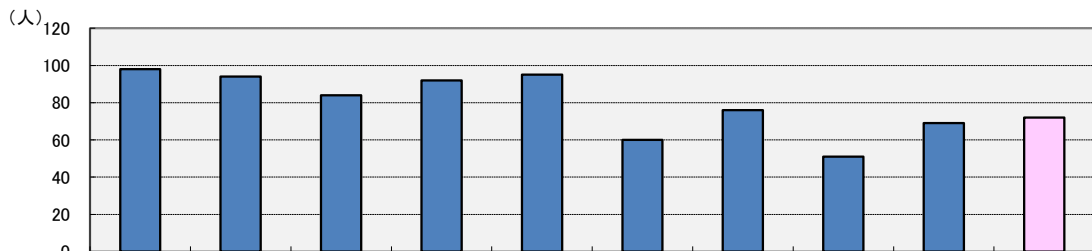
2 月別死者数

～ 6月中の死者は9人で、2人の減少 ～



年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和4年	13	8	13	9	15	11	11	7	7	17	13	13	137
令和5年	6	10	19	13	15	9							72
増減数	-7	2	6	4	0	-2							3
増減率	-53.8	25.0	46.2	44.4	0.0	-18.2							4.3

3 死者数の年別推移



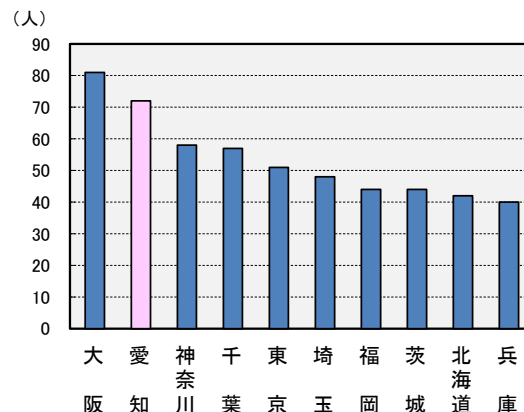
6月末	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
死者数	98	94	84	92	95	60	76	51	69	72

【注】 令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

4 都道府県別死者数

順位	都道府県	死者数	増減数	増減率
1	大阪	81	11	15.7
2	愛知	72	4	5.9
3	神奈川	58	0	0.0
4	千葉	57	0	0.0
5	東京	51	-6	-10.5
6	埼玉	48	-4	-7.7
7	福岡	44	16	57.1
7	茨城	44	11	33.3
9	北海道	42	-1	-2.3
10	兵庫	40	-16	-28.6
	全国	1,178	24	2.1

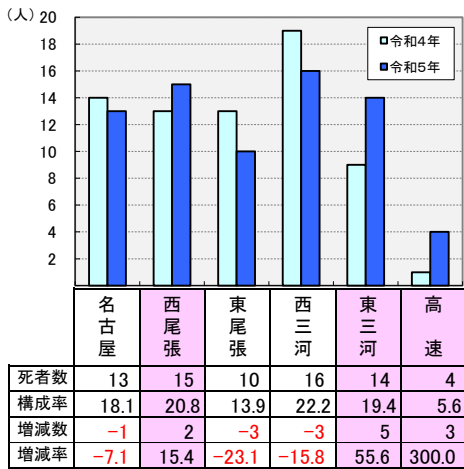
【注】都道府県別死者数は、令和5年6月29日現在の暫定値である。



5 交通死亡事故の特徴

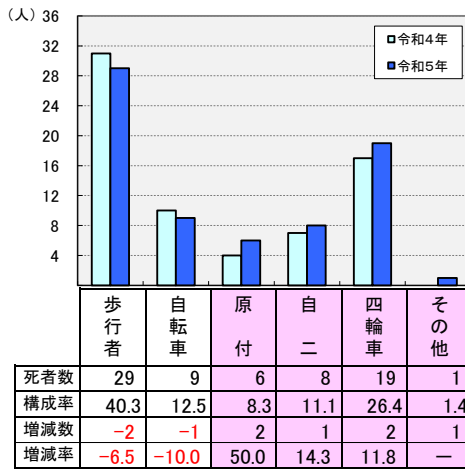
(1) 地域別

～ 西三河が多発 ～



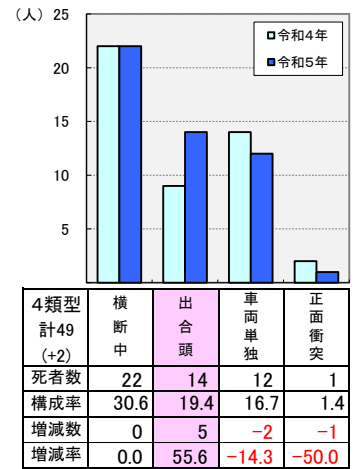
(2) 当事者別

～ 歩行者が多発 ～



(3) 主な事故類型別

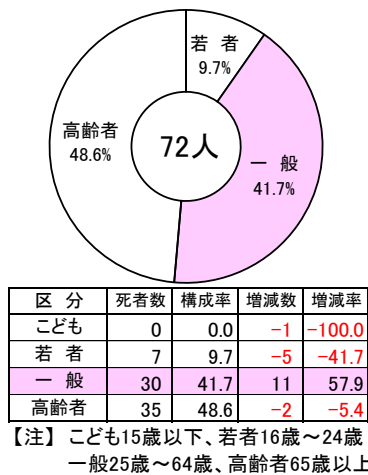
～ 横断中が多発 ～



【注】 自転車死者のうち、ヘルメット非着用8人(88.9%)
うち、負傷主部位：頭部5人(62.5%)

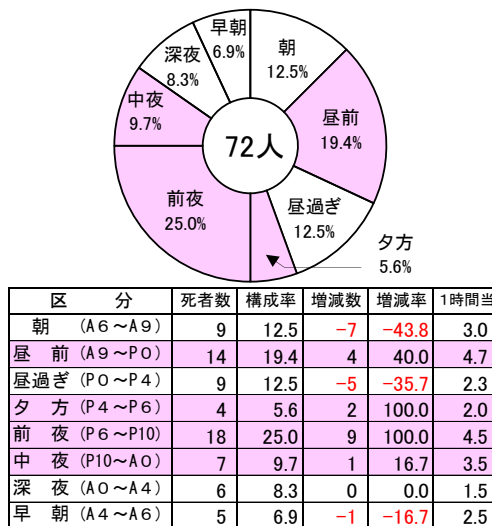
(4) 年齢層別

～ 高齢者が多発 ～



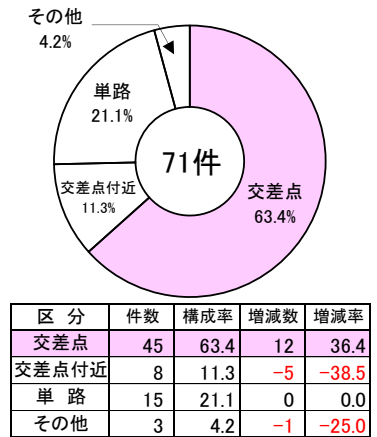
(5) 時間帯別

～ 前夜が多発増加 ～



(6) 道路形状別

～ 交差点が多発増加 ～



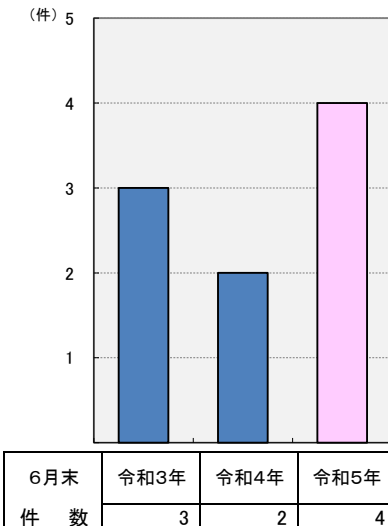
(7) 法令違反別(第1原因)

～ 原付以上の一時不停止、歩行者の信号無視が大幅増加 ～

区分	件数	構成率	増減数	増減率
総計	71	100.0	6	9.2
原付以上	56	78.9	1	1.8
重点5態様	21	29.6	-1	-4.5
信号無視	1	1.4	-4	-80.0
最高速度	3	4.2	-2	-40.0
歩行者妨害等	10	14.1	-2	-16.7
一時不停止	7	9.9	7	-
酒酔い	0	0.0	0	-
前方等	19	26.8	-2	-9.5
その他	16	22.5	4	33.3
自転車	4	5.6	-1	-20.0
信号無視	1	1.4	0	0.0
一時不停止	1	1.4	-1	-50.0
その他	2	2.8	0	0.0
歩行者	11	15.5	6	120.0
信号無視	9	12.7	7	350.0
横断等	1	1.4	1	-
その他	1	1.4	-2	-66.7
その他・不明	0	0.0	0	-

(8) 飲酒運転事故発生状況

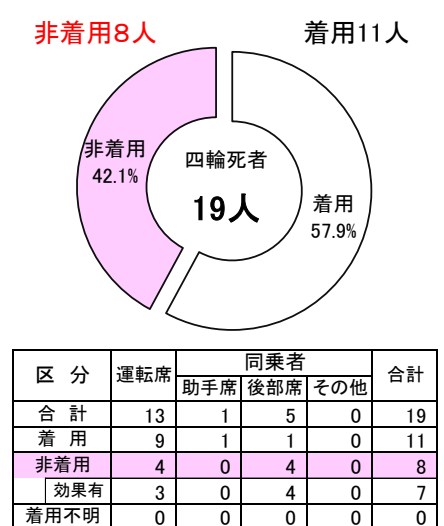
～ 飲酒運転死亡事故は4件 ～



【注】 対象：原付以上の第1当事者

(9) シートベルト着用状況

～ 非着用が8人 ～



【注】 効果有は着用していれば助かったと思われる人